

フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)

フーリエ赤外分光光度計 (Fourier Transform InfraRed spectrometer : FT-IR) は、核磁気共鳴法(NMR)および質量分析法 (MS) とともに有機化合物の構造解析に用いられている。特に分子の官能基についての情報が容易に得られる。透過法全反射法 (ATR) を用いることが出来るため固体試料、液体試料の他フィルムなどの測定も行える。

機 種 : Jasco FT-IR460Plus
分解能 : $1 \cdot 2 \cdot 4 \cdot 8 \cdot 16\text{cm}^{-1}$
測定範囲 : $400\text{cm}^{-1} \sim 7800\text{cm}^{-1}$
 $650\text{cm}^{-1} \sim 7800\text{cm}^{-1}$ (ATR)
ATR 法 : プリズム ZeSn
反射回数 1回
入射角 45°

試 料 : 固体、分丸、液体、フィルム
※酸・アルカリ溶液は測定できません。

結果の引き渡し : 1週間後